

小野忠弘

創作の軌跡、新しい光

2026年 7月18日(土)~8月30日(日) 福井県立美術館

〔休館日〕 7月27日(月)、8月3日(月)、10日(月)、24日(月)



小野忠弘《BLUE》1995年

〔開館時間〕 午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで) ※7月18日(土)は午前10時~

〔観覧料〕 一般1,400円(前売り・団体1,100円)

高校生900円(団体700円) 小・中学生600円(団体500円)

※団体は20名以上。※学生の方は学生証の提示が必要です。

※障がい者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は半額。※未就学児は無料。

※入場制限を行う場合や中止になる場合があります。

●前売券販売 6月6日(土)~7月17日(金) <コンビニ端末>チケットぴあ(Pコード:687-501)、ローソン(Lコード:51036)

〔主催〕 小野忠弘展実行委員会(福井県立美術館、福井テレビ)

〔企画〕 西村直樹(福井県立美術館)

〔演出〕 戸田正寿(アートディレクター)

〔後援〕 福井新聞社

〔問合せ〕 福井県立美術館 〒910-0017 福井市文京3-16-1 TEL: 0776-25-0452

小野 忠弘

創作の軌跡、新しい光

1913年青森に生まれ42年に福井の住人となった小野忠弘は、2001年に没するまで約70年間にわたって超人的ともいえるヴァイタリティーを持った制作活動を繰り広げました。その独特の造形意識は、サンパウロ・ビエンナーレやヴェネツィア・ビエンナーレなどの国際的な舞台において高い評価を受けました。80年代後半からは、50年代に制作した半立体作品と60年代中盤から80年代にかけて追求した平面的な絵画表現が融合したかのような強い存在感を持った作品を次々と発表しました。

小野は90年代にはいると「自らが収集してきた美意識の結集化とそれらの境界の探求」を試み、この意識を《BLUE》《Silver》といったシリーズで表現。これらの制作は創作活動の集大成として、2001年8月に作家が亡くなる直前まで続けられました。

小野が没してから四半世紀となる2026年。この年に開催される本展では、1990年代の小野を代表するシリーズを網羅。併せて、初期から中期にかけての代表作を展示するとともに、未発表作品を初公開し、小野忠弘の表現の深層に迫ります。



福井県立美術館蔵
《ジャン・グリス・ドスキン》 1969年



富山県美術館蔵
《ポスト・エスニック》 1992年



福井商工会議所蔵
《白鳳の街》 1993年



福井新聞社蔵
《BLUE》 1995年



青森県立美術館蔵
《-シロ-》 1999年



青森県立美術館蔵
《砂のなみだ》 1999年



青森県立美術館蔵
《ポートレート》 1951年



公益財団法人大原芸術財団 大原美術館蔵
《ムチンのY》 1957年



国立国際美術館蔵
《赤い砂》 1959年



高松市美術館蔵
《はがねの針目》 1959年



奈良県立美術館蔵
《はがねの針目》 1959年

関連イベント

「見どころ解説会『小野忠弘 創作の軌跡』」

会期中日曜日 午前10時30分～約30分

講師／西村直樹（福井県立美術館副館長（学芸））

<当館講堂> 参加無料 事前申込不要（当日直接会場へ／先着40名）

※ただし「トークショー」「対談」「座談会」実施日は開催しません。※上記開催日以外にも追加開催する場合があります。

※詳細は福井県立美術館HPをご覧ください。

「トークショー『小野忠弘 創作の軌跡、新しい光』」+「対談『小野忠弘とは何だったのか』」

7月26日(日) 午後2時～午後3時30分

トークショー講師／西村直樹（福井県立美術館副館長（学芸））

対談登壇者／戸田正寿（アートディレクター）× 西村直樹（福井県立美術館副館長（学芸））

<当館講堂> 参加無料（展覧会観覧券の提示が必要です） 事前申込不要（当日直接会場へ／先着50名）

「座談会『小野忠弘のクリエイティヴ』」

8月2日(日) 午後2時～午後3時

登壇者／戸田正寿（アートディレクター）× 赤土善蔵（建築家）× 西村直樹（福井県立美術館副館長（学芸））

<当館講堂> 参加無料（展覧会観覧券の提示が必要です） 事前申込不要（当日直接会場へ／先着50名）

「座談会『晩年の小野忠弘を語る』」

8月23日(日) 午後2時～午後3時

登壇者／坂本英雄（（有）坂本硝子代表）、他 × 西村直樹（福井県立美術館副館長（学芸））

<当館講堂> 参加無料（展覧会観覧券の提示が必要です） 事前申込不要（当日直接会場へ／先着50名）

※入場制限を行う場合や中止になる場合があります。※その他の関連イベント等については、福井県立美術館HPをご覧ください。

